

平成28年度 第8回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成28年12月13日(火) 10時29分～12時02分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，滝澤理事，門出理事，後藤理事，佐々木監事，
田中教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，
原医学部長，石橋工学系研究科長，渡邊農学部長，山下附属病院長，
皆本全学教育機構副機構長，米山附属図書館長，郭シンクロトン光
応用研究センター長

欠席者 和田理事

陪席者 兒玉学長補佐，鈴木学長補佐，寺本学長補佐，渡学長補佐，
岩本学長補佐，只木学長補佐，宮脇学長補佐，吉永学長補佐，
西郡IR室長，永田海洋エネルギー研究センター長，
荒木低平地沿岸海域研究センター長，宮武地域学歴史文化
研究センター長

○ 学長から，平成28年度第6回の大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

(1) 大学発ベンチャー振興体制の整備について

門出理事から，本件について，九州経済連合会及び九州地域産業活性化センターによる「九州・大学発ベンチャー振興会議」の創設並びに「大学発ベンチャー総合ファンド」の整備に向けた振興体制及び振興会議メンバー（案）について概要の説明があった。

(2) 第2期教育研究評価に係るヒアリングの内容等について

企画評価課長から，本件について，平成29年1月23日(月)14時から本部棟大会議室においてテレビ会議システムを用いて，第2期教育研究評価に係るヒアリングが行われる予定である旨の説明があった。

(3) 世界大学ランキングへの対応について

IR室長から，本件について，2015年度よりTHE (Times Higher Education 世界大学ランキング) のランキングが上位200大学から80

1 大学まで拡大され、国内の多くの大学がエントリーを検討していることから、THEに関する調査を行い、その調査結果について概要の説明があった。検討のポイントとして、詳細な分析を希望する場合は、年間350万円の費用がかかること、エントリーしなければ本学はランク外と解釈される可能性があること等、一方、留学生確保のための戦略として重要なツールとなりうること等の説明があり、各部局の意見を伺いたい旨の発言があった。

学長から、世界ランキングに参加するか、また、年間350万円をかけて細かいベンチマーキング等の解析を行うのか、意見を伺いたい旨の発言があった。

費用対効果を考えるとエントリーは行うが、詳細な分析は日本版THEの結果次第で再検討することが確認された。

(4) IRデータの取り扱いについて

IR室長から、本件について、これまで分析の粒度を「学科」レベルまでとしてきたが、第3期中期目標・中期計画において、IRの高度化による経営資源配分の最適化が重要な目標となっているため、分析単位を「個人」レベルに粒度を下げることとした旨の報告があった。

(5) 平成29年度入学試験に係る休日における勤務の取扱いについて

入試課長から、本件について、今年度は個別学力検査が前期日程・後期日程ともに休日（土日）であることから、最大約1,900万円の経費が見込まれ、勤務の取り扱いについて、平成27年度と同様に、大学入試センター試験は、従前のおり大学入試センターからの示達額範囲内において1日振替、1日超勤で対応し、個別学力検査は、教員は勤務割振りの変更、事務は振替等として原則取り扱うこととしたい旨の説明があった。

(6) 平成28年度就職内定状況について（平成28年12月1日現在）

就職支援課長から、本件について、12月1日現在の就職内定状況（医学部及び医学系研究科は除く）は、学部77.4%（昨年度比5.2ポイント増）、大学院90.3%（10.5ポイント増）、総計80.1%（6.1ポイント増）であり、農学部を除くすべての学部で増加している旨の報告があった。

(7) 教員のポイント制導入における部局ポイント数について

人事課長から、本件について、平成28年11月30日の役員会において、人事管理における教員のポイント制導入が審議決定され、平成29年4月1日から導入予定である旨の報告があった。なお、ポイントの算出は、教育研究評議会において承認済の人事案件（平成28年11月開催まで）を反映した平成29年4月1日の現員数（予定）とすること、公募中の人

事案件については選考後にポイント数を確定すること、また、各部局においてポイント数を確認していただき、下位流用等の申出がある場合は、学長及び担当理事のヒアリングを行う予定であるため、根拠資料を人事課に提出していただきたいこと、その後、平成29年1月開催の大学運営連絡会で最終確認を行い、学長が決定する旨の説明があった。

- (8) その他
特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

- (1) 活動現況等について月例報告
各学部等から報告があった。

- (2) その他
特になし。

【 その他 】

特になし。

以 上